

保護者様

令和2年6月29日

大阪市立生江小学校
校長 喜多 芳星

「キャリア・パスポート」の導入のお知らせとお願ひ

平素より本校教育活動へのご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、本校では子どもの成長を支える教育の視点として、キャリア教育を展開しております。キャリア教育とは、「一人ひとりが自らの価値を見つけて、自分らしく生きられるようになる教育」すなわち、子どもの自立を支援し育む教育です。

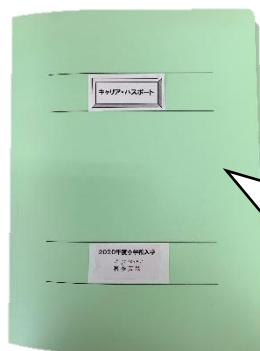
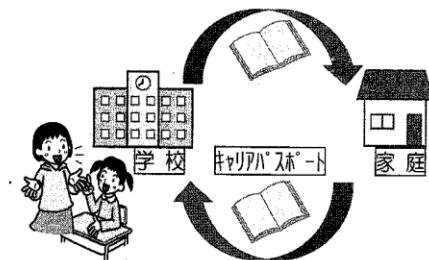
今年度より「キャリア・パスポート」というファイルを活用し、その充実を図ってまいります。「キャリア・パスポート」とは、子どもが自らの学習状況やキャリア形成を通じて振り返りをすることで、自身の変容や成長を自己評価できるように工夫されたシートをファイルングしたものです。この「キャリア・パスポート」は、全国すべての小・中・高等学校で導入され、子どもたちの進路に合わせて中学校・高等学校と引き継がれていくものとなります。各ご家庭においても、お子さんの成長を感じ、励ましのコメントを記入していただくことになります。本取り組みについて、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いします。

なお、「キャリア・パスポート」の取り組みの詳細につきましては、裏面をご覧ください

ご協力のお願い

- 保護者の皆様には1学期末と2学期末の個人懇談会の際に、お子さんが記入した「振り返りシート」をご覧いただき、励ましのコメントを書いていただきます。

- この「キャリア・パスポート」は学校での保管とします。学期末懇談会の際に、お子さんがこれまで書いたシートをお読みいただき、変容や成長を感じとっていただければ…と考えております。



このファイルの中
に取り組んだ
シートを綴って
いきます。

キャリア・パスポートがはじまります

キャリア教育は、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育成するための教育です。

キャリア教育で大切なのは、学んだことを「振り返り」、「見通し」を持つことを繰り返すことだと言われます。

そのための効果的なツールとなるのが、「キャリア・パスポート」です。

2020年4月よりすべての小・中・高で始まります。



キャリア・パスポートとは



地区マスコットキャラクター

「しょうぶちゃん」

【様式は】

- 各シートはA4判（両面使用可）に統一
- 各学年での蓄積は数ページ（5枚以内）
- ファイルにためていき、学校で保管します

【どんな時に書くの】

- 自らの学習状況や、自分が成長できたことを記入します
- 「年度はじめ」「学期/学年末の振り返り」「学校行事」など、節目に作成します
- 学級活動の時間に作成しますが、おうちで保護者とともに記入することもあります

【どのように使うの】

- 中/長期的に「振り返る」ことで、自分の成長を確認します
- 「他者（先生や保護者など）からのメッセージ」をみて、考えをひろげます
- 記述をもとに、先生や保護者と対話することで、将来の見通しを持ちます

【学びの継続】

- 小学校入学から高校卒業まで、学年、校種を越えて持ちあがります
- 進学、転校したときは、各自でファイルをもっていきます。大切に扱いましょう。



旅行で、外国に行くときに「パスポート」を使います。みんなが、将来の夢を実現するために持つのが、この「キャリア・パスポート」です。

行事、年度、学期のはじめや終わりなどの節目に、自分の行動を「振り返り」、未来への「見通し」を持ちます。また、おうちの方から、言葉をいただきます。小学校から高等学校まで、繰り返し使います。

たくさん旅行をすると「パスポート」にその国々のスタンプが増えるように、学校生活をしていくと「キャリア・パスポート」に「振り返り」「見通し」をしたことが増えていきます。そのたびに、みんなが、自分自身で未来を切り開いていく力が備わっていきます。みんなの成長を期待しています。（生江小学校長 喜多芳星）